

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	第 1 回 民間活力をいかした高松市中央公園再整備検討委員会
開催日時	令和 5 年 7 月 2 7 日 (木) 1 3 時 1 5 分～1 4 時 4 5 分
開催場所	高松市防災合同庁舎 3 階 3 0 1 会議室
議 題	(1) 委員長の選出について (2) 中央公園再整備方針等について (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	—
出席委員	西成委員、野沢委員、長井委員、稲毛委員、片山委員、直嶋委員、中橋委員、黒木委員、菊地委員、奥村委員、濱崎委員、野崎委員、大塚委員、山崎委員、神余委員
傍 聴 者	1 0 人 (定員 1 5 人)
担当課及び連絡先	公園緑地課計画係 087-839-2494

会議の経過及び結果

委員会を開会し、市長挨拶の後、次の議題について協議及び意見聴取し、下記の結果となった。

(1) 委員長の選出及び職務代理人の指名及び会議の公開について

設置要綱第 5 条 2 項の規定により、西成委員が委員長に選出された。

委員長は同要綱第 5 条第 4 項の規定により、長井委員を職務代理人として指名した。

また、委員長から本日の会議について、原則公開することが提案され、委員全員がこれを了承した。

(2) 中央公園再整備方針等について

資料 1、資料 2 中央公園再整備方針等について、事務局及び中央公園公募設置管理制度事業者より説明し、各委員より次のとおり意見があった。

(野沢委員)

ときわ街・田町・南新町の3町で作った商店街組合を作っている。以前はこの場所(市役所横に)市民会館があり、様々なイベントが行われており、商店街へも人が流れてきていた。

- ・今は中央公園が少し寂しいように感じる、綺麗にして、積極的にイベントを開催し商店街との連携を図ってもらいたい。
- ・中央公園再整備の前段として、4町パティオ公園も再整備して、連携できるように働きかけてほしい。

(事務局)

・皆さんからの意見を頂きながらまとめた方針の中でも記載のとおり、周辺エリアと連携した相乗効果の発揮を考えており、サンポートエリアから玉藻公園、栗林公園、南部3町商店街エリアも含めてソフト的な連携を図りながら管理運営面で魅力を創出していきたい。

・現在の指定管理者制度の更新の際に、イベント運営等採用できるような指定管理制度も一つの案としてある。

(稲毛委員)

昔の中央公園はイベントのメッカであり、常に何かのイベントが行われていたというイメージがある。

- ・イベントができるスペースを広くするという方針は良いと思う。
- ・市の認識として、中央公園が今のニーズにどこが合わなくなってきたかということを教えていただきたい。

(事務局)

現在は物理的にイベントスペースが狭いという課題がある、芝生広場をもう少し広くとっていきたいという方針としている。

(黒木委員)

- ・街中にあるということを生かして、防災機能を併せ持つ都市型の公園としての整備がよいと考える。具体的には、災害時に市民の方が避難できるオープンスペースの確保、通常時はイベント等が開催できるように芝生広場を最大限確保するのがよい。
- ・南池袋公園も以前は木が鬱蒼と茂っていたが、再整備後、街の真ん中でオープンスペースを確保したことによって、成功した状況である。中央公園もこのコンセプトを取り入れたらよいのではないか。

(事務局)

ご意見のとおり、オープンスペースの確保及び、道路部分と公園部分をフラットな状態としてオープンに広く使えるようなイメージで基本方針にも明示させていただいております。

(菊地委員)

- ・中央公園でのイベントとアイパル香川の連携を今後も行っていけたらと思う。
- ・ルーヴさんのスイーツとカフェについても外国のスイーツを行う際に、国の文化や様々な講座や展示を行うなどの連携も良いと考えている。
- ・以前と比べて、アイパル周辺に木が生い茂っており、中央公園との一体感は無くなっているように思う。アイパルがある事が分からない方もいるので、一体的に見える形にしていたらと思う。

(中橋委員)

(アイパル香川について)

- ・赤ちゃんがハイハイする時期に利用できる施設になると良いと思う。雨天時や晴天時でも程よい木陰と屋内とが併用できて集える場所を常設で構えていただけると嬉しい。
- ・また、今、部活動していない高校生の居場所が問題になっているという相談を受ける。中央公園については、近隣に高校が多くあるので、アイパルを、赤ちゃん、子育て世代、祖父母世代、高校生世代と自然に多世代交流できるような場所を構えていただけたらと思う。
- ・香川県はアート県でもあるので、公園内で完結するイベントではなくて、高松市美術館や、商店街内のおもちゃ美術館等回遊できるようなイベント展開があると良い。

(菊地委員)

アイパル香川は整備については今後検討していかなければならないと思うが、現在でも公園利用者は自由に利用していただけており、親子連れの利用は可能である。

(大塚委員)

- ・トイレについて自然光を取り入れることを提案する。昼間においては、照明が消えており、暗い印象である。省エネのためにも少ない電力で明るくするため、光を取り入れる窓が必要。高い位置での窓も良いが、清掃など維持管理も考慮し足元など低い位置でも窓も有効ではないか。省エネで持続可能性のあるトイレにしていただけたらと思う。
- ・トイレにも伐採木材の使用を提案する。木材にリラックス効果があるので、トイレの壁面やマークなど木材を利用すると良いと思う。
- ・遊具に関してはゾーニングが大切であると思う。犯罪機会論では入りやすく見えにくい場所で犯罪がおこるといものになっている。それらの理論も参考にしながら、ベンチの向きについても子供を物色できないように外向きにするなどの検討も必要と思う。

(事務局)

- ・かなり木が生繁って見えにくくなっているので、間引いた材料を再利用するなど、基本設計の中でも検討していきたい。
- ・遊具についてもゾーニングの考え方を盛り込んでいきたい。

(山崎委員)

- ・中央公園については、ヨーロッパの旧市街地と同様、市街地中心に役場と役場前広場があるという立地条件で、人の集まる、非常にポテンシャルの高い公園であると思う。
札幌市のモエレ沼公園の様に、中央公園も公園自体が観光地となるように作っていただけらと思う。
- ・休憩施設について、日本の公園はベンチが少ないと感じる、ニューヨークのセントラルパークの様に会社員や観光客、子供連れなどが休憩できるよう、ベンチを設置して欲しい。また、ルーヴの施設の周りにカフェを利用しない人でも利用できるベンチがあるといいと思う。
- ・中央公園という点ではなく、高松市全体の面としてサンポート地区、中央公園地区、中央商店街でウォークアブルシティ等国、県と連携をお願いしたい。

(事務局)

- ・観光という視点でも整備を進めたいが、財源的な面もあるので慎重に進めたい。
- ・商店街等との連携も含めて整備をしていく方針となっている。
- ・ベンチについても南池袋公園や神戸東遊園地公園などステージのベンチの様な整備の事例もあるのでそれらも参考に検討してまいりたい。また、ベンチを固定ではなく、可動式にするなども検討していきたい。

(神余委員)

- ・通訳案内士として海外の方へ高松の観光地を紹介している。高齢の海外の方はタクシーを利用し、栗林公園へ行ったりしているので、タクシー乗り場の充実と、若い方向けに自転車置き場の充実もお願いしたい。
- ・栗林公園と玉藻城の間にある中央公園の価値もあると思うので、中央公園・中央通りの成立ち経緯等をプロジェクトマップに作るなど夜の観光施設として利用できると良いと思う。
- ・アイパルについても日本文化の和三盆作りやうどん打ちなど、海外の方と地域の方が交流できるような場所として開けていったらと思う。

(委員長)

いくつかの観点から提案いただき、特に栗林公園、サンポートとの繋ぎとなるような公共交通の拠点として使える可能性はないかということですが、確かに中央通りに非常に多くのバスが停車するが、停車時、一車線が使えないという状況なので、渋滞や交通事故に発展する懸念がある。東西の市道部分も同様のところがあり、歩道を公園側で受け取るような形も整備の考え方としてあるのではないか。

(事務局)

公共交通の充実や走行空間の確保という視点からみると、中央公園の前に滞留時間の長い高速バスや路線バスが停車している状況である。公園側で受け止めるというのも考え方のひ

とつとしてあると思うが、管理者である河川国道事務所とも調整していきたい。

(濱崎委員)

- ・10年15年20年といつまでも美しい公園を維持するのが大切と考える。
- ・街中にある森のような雰囲気を楽しんでいる方もいる。森まではいかなくても、四季を感じさせる樹木スペースがあると良い。
- ・芝生広場については、管理が非常に難しい、高松まつりの準備も含めると一か月近く芝生が踏みつけられた状態となるため、何とか手を施しても年々悪くなっているのが現状である。
- ・芝生広場でのイベントについても、雨天後状態が悪くなったままイベントが開催されるなどすると痛むので、人工芝と天然芝を使い分けるなどの方法もあるのではないかと。

(事務局)

- ・以前の中央公園整備時に当初の植栽計画で整備したが、寂しい状態もあったので、後から植樹した経緯があると聞いている。整備後40年経過し、全体が大きくなっているという状況なので、当時の植栽計画に併せて間引いていくなどし、成長を促していくようなイメージで検討したい。
- ・芝生についても、完成後の管理も含めて基本設計の中で検討したい。

(委員長)

- ・パークボランティア等との連携も管理の一つとしてあると考える。

(委員長による情報提供 事例紹介)

- ・福岡県警固公園 以前は公園と周辺の都市を分けるという考えであったが、角地を開く、一部間伐等を見ながら見通しを改善するという、開けた公園となる事例である。また、こういった整備により、新たな導線を作り、にぎわいを創出という考え方。中央公園においても、オープンスペースを設ける、アクセスしやすくするというのは重要ではないかと考える。また、遊具設置場所についても芝生だけではなく、カラー舗装など見た目にも滞在したくなるような空間づくりも良いのではないかと。夜間においても、蛍光灯のような明かりではなく、落ち着いた歩きたくなるような照明をとり入れるのも良いのではないかと。

- ・香川大学キャンパス

樹木間伐による見通しの創出 シンボルツリーの活用、中低木の伐採で風通しによる虫の被害等も軽減されると考えられる。

伐採による見通しのよさを利用して、キッチンカーを入れるなどの社会実験も行った。

- ・ニューヨークブライアントパーク

伐採の仕方について、ある程度残しながら伐採し、木陰を利用するという点について非常に参考になるのではないかと。公園内は非常に開けた芝生があり、周辺にカフェ等があり、非常に賑わっている。真ん中は滞留できる非常に大きなスペースとしている事例である。芝生の管理については確かに大変と聞いている。

また、四方が道路となっており、バス停もある公共交通と親和性も高い公園となってい

る。

・デザインコンセプトについて

東屋やバス停など、瀬戸内国際芸術祭や、やしまーなどとイメージを繋げてのデザインも良いのではないか。夜間照明を工夫し、先進的な公園事例にしてはどうか。

(奥村委員)

・取り組みの中でバリアフリー化が挙げられているが、関係団体の方ともよく意見交換をしたほうがよい。県の公園を管理する中でも、障がい者用の駐車場を平面レベルで作っていただくのはありがたいが、できれば近くにトイレを設置してもらいたいという意見を受ける。現在の再整備のイメージ図では駐車場とトイレの位置が離れている、トイレの位置は全体のバランスもとらなくてはいけないが、関係団体の方もしっかり意見交換をしていただきたい。

・水辺空間についても、水辺空間の周りに親御さんが子どもを見守れるベンチや日陰が欲しいという意見がよくあるので、配慮していただけたらと思う。

・公園利用者が公共交通や車、徒歩などどのようにアプローチするかがあると思うが、ベビーカーを引いても入りやすいような公園にしていただきたい。

(事務局)

今回の意見を伺いながら進めたい。また、トイレの位置やベンチの位置などルーヴと協議していきながら進めたい。

(野崎委員)

トイレについては私どもの店舗との位置関係もあると思う、全ての利用者の利便性を最優先に考えて店舗の位置やトイレの位置を柔軟に対応していきたい。

(長井委員)

・修景施設について、中央公園は公園の周りに市役所や銀行、中央通り、マンションなど様々な施設があるような位置にあるので、伐採含め、公園の中からの視点で周りとの調和、どこでどのような修景にするかによって、ベンチの置き方も検討したら市民の皆さんも整備した価値を体感できると思う。

(中橋委員)

・中央公園に30近い彫刻があるとのことだが、ボランティアのようなモニュメントガイドができる方を育成することによって、シビックプライドが醸成され、子供や若者にも良いと思う。モニュメント一つ一つに意味や歴史があるので、整備後のソフト面としてそのようなことを行うと、モニュメントを残していく価値があると思う。

・遊具について、子供の命に関わることなので、既存のものを導入するかもしれないが、香川県はアート県なので、高松市らしいアート性を持たせた遊具も検討していただきたい。

(委員長)

・他の公園事例ではパークレンジャーなどがある、そのような制度を可能にする、公園管

理・公園運営のあり方を検討していく必要があると思う。

- ・遊具について、現在ある遊具、バスケットコートなどをどのようにしていくかなど、一つ一つ検討していく必要があると思う。

(神余委員)

- ・カフェについて、メニューの中に高松ならではの材料やネーミングなどはあると思うが、グルテンフリーであったり、乳製品アレルギーの方、宗教的な理由等を考慮したメニューがあると、観光グループを連れていきやすいと思う。
- ・高松駅から栗林公園へ歩いて行く際に、中央通りから見えやすい位置にカフェや、トイレについては案内だけでもあると立ち寄っていただけると思う。

(野崎委員)

- ・昨今、ヴィーガンやハラル、グルテンフリーなど諸外国ではポピュラー化しているので、そういったことも踏まえて多様性のあるメニュー作りを努力していきたい。

(3) その他

本日お時間の関係で発言できなかったご意見等がある場合は、資料3 中央公園再整備に係るご意見ご要望シートに記入し、事務局へ提出お願いいたします。

本日皆さまからいただいたご意見等を踏まえて第二回の委員会までに概略設計を取りまとめて参りたい。

以上をもって、本日の委員会を閉会することとした。